

# 富山県 中央植物園だより



## フクジュソウ *Adonis ramosa* (キンポウゲ科)

旧暦ではちょうどお正月頃に咲いていたため、江戸時代から新年を祝う縁起の良い花とされてきました。「フクジュソウ(福寿草)」という和名には、その名のとおり幸福と長寿という意味が込められています。

植物写真展「春を待ちきれなくて」 撮影/ 発田 奈穂里さん

## ミステリーサークル!? これ、なーんだ?



答え：パンパスグラスの切り株

秋に大きなススキのような穂(花)をたくさん出し、インスタ映え抜群の姿で人気のパンパスグラス。当園では春先に株元でバッサリと切り戻しを行うため、パンパスグラスのあった場所にミステリーサークルが出現します。多年草で、暖くなると株元から新しい芽が伸びて、半年ほどかけて大人の背丈より大きく育ちます。開く前の若い花穂を収穫して乾燥させたものは、花材として用いられます。南米原産で、現地では紙の材料としても利用されます。

# Reports イベント報告

## ボタニックガーデンクラブ「ストロースターづくり」

10月6日にボタニックガーデンクラブの新規プログラムとして「ストロースターづくり」を開催しました。ボタニックガーデンクラブは大人の方向けのワークショップとして年に数回



カニ剥いてますか？ってぐらい集中

実施しており、寄せ植えづくりや植物を使った手しごとなど、体験を通して植物に親しんでいただくことを目的としています。

ストロースターはドイツ南部の伝統的な麦わら

細工で、小麦やライ麦など身近な麦の茎を乾燥させたものを裂いて作ります。日本でもクリスマスの装飾として広まりつつあります。今回はストロースターと、光のモビールともいわれる北欧発祥の麦わら飾り「ヒンメリ」を作りました。細かい作業が中心となるため、作り始めるとみなさんカニを食べて



タッセルも手作り！

いる時ぐらい静かに…。2時間かけて、とても素敵な飾りが完成しました。（西村幸芳）

## 第7回 サボテン・多肉植物展

毎回大人気の企画展、サボテン・多肉植物展。本年は「須藤 浩 /conocono's コノフィツムコレクションの世界」と題し、日本植物園協会に今年ナショナルコレクションとして認



特別展の茶室を展示に再利用。意外と合う!?

定された、須藤 浩氏のコノフィツム属植物のコレクションを借り受け、特別展示として展示を行いました。同氏は50年ほど前にNHKの「趣味の園芸」でコノフィツムに一目惚れし、国内外のナーセリー

や在野研究者、趣味家から購入あるいは種苗交換により、野生種を中心に収集されてきました。会場には貴重なコレクションの数々が並び、これを目的にたくさんの方が来



コレクションを解説する須藤氏

園されました。日曜午後と月曜にはご本人にもお越しいたごき、来園者に直接展示を解説していただいたり、同氏の著書を持参した来園者にサインをするなどしていただきました。（西村幸芳）

## Topic 植物園裏話

### 企画展を支える大切な仕事

当園では年間を通して20件以上の企画展を開催しています。それぞれの企画展で展示物を引き立てるのに重要なのが展示台です。ほとんどの展示で設営は園スタッフが行っており、展示物にあわせて展示台のレイアウトやテーブルクロス



手慣れた手つきのクロス巻きのプロ(?)

の色などを変えています。たとえばサボテン・多肉植物展では、形や模様のカッコよさが引き立つようにクロスの色を黒ベースにしたり、小さな鉢が多いラン展では見えやすいように展示台を2段組にしたりと、さまざまな工夫をしています。展示台はおも

に180cm×90cmの大きな机を並べて作っていただきますが、これがなかなかの力仕事（とにかく重い!）。とても各企画展の担当者だけでは準備できないので、スタッフ総出で行います。次に、机の周囲をクロスで巻いてゆきます。当園職員にはクロス巻きのプロ(?)がいて、机の角でクロスがもたつかないようにきれいに折り込んで手際よくテープで固定してゆき、最後に天面にも敷きます。通常は企画展前日に設営を行いますが、大規模な企画展では数日かけて準備をすることもあります。企画展を見に来られた際は、そんなわれわれ影武者の働きをちょっと思い出していただくと嬉しいです。当然ですが、企画展が終われば後片付けが待っています。（西村幸芳）



影武者の働きで映える多肉植物たち

## News 園内ニュース

### 新しいオリジナルグッズできました

みなさんは当園のミュージアムショップ、ドリアスショップをご存知ですか？入園口からサンライトホールに入っすぐ右側にあり、植物のほか、当園で栽培した植物を使ったスタッフ手作りの雑貨や、ここでしか買えないオリジナルグッズを販売しています。

このたび、ドリアスショップに新しくオリジナルステッカーとマスキングテープが仲間入りしました。ステッカーは子どもたちに人気のオオオニバスをメインに、アサザと園内の池の主(?)であるナマズをデザインしました。直径10cmの大判で、耐候・耐水性で屋外でも使えます。マスキングテ

プは当園が多数の植物を導入している中国雲南省を題材に、少数民族の刺繍のモチーフやトンパ文字を盛り込みました。どちらも当園スタッフ(私)がデザインを手がけましたが、特にステッカーはオオオニバス栽培担当のこだわり(葉縁の切れ込みの向きや立ち上がりの角度など)がすごく、苦労しました(笑)。おみやげに、ぜひ手にとっていただくと嬉しいです。来園しないと買えないレアグッズですよ！



園内限定販売グッズ。ぜひ買ってね！

(西村幸芳)

## Events 注目イベント

### 第12回「新春カトレヤ展」

1月10日(金)～1月13日(月・祝)

カトレヤの原種のひとつ、カトレヤ・ラビアタが「ヒノデラン」というおめでたい和名をもつことにちなみ、年始にふさわしい企画展として始まったもので、今年で12回目を迎えます。

今年は「Splash! ～くさび系の銘花たち～」と題し、側花弁の中心に線状～斑状の模様が入るカトレヤの品種を特集します。代表品種であるリンコレリオカトレヤ‘ドン・デ・マイケルズ’を筆頭に、



くさび系の銘花、‘ドン・デ・マイケルズ’

はじけるような華やかさをもつカトレヤたちが咲き誇ります。

(早瀬裕也)

### 「さくらまつり」が変わります

3月29日(土)～4月13日(日)

ソメイヨシノの見ごろにあわせ、土日を含む4日間に「さくらまつり」を開催してきましたが、当園では約140種類、520本のサクラを有しており、多くの品種を長期間観賞できる特徴を生かし、上記の約2週間を「お花見フェア(仮称)」と銘打つこととしました。期間中は花見茶屋、さくらマルシェなどの企画を予定しています。ライトアップは4月4日(金)～7日(月)に実施します。



現在準備中。お楽しみに！

(高橋一臣)

## Note 園内さんぽ

### ガムートン

ある日のこと、休憩中にSNSを見ていたスタッフが、「ガマの穂から毛皮を作れるらしい」という錬金術師みたいなことを言い始めました。ほんまかいな？ということ



色も手触りもムートンそっくり

で、早速園内のガマの穂でチャレンジしてみることに。熟しきる前の穂を収穫し、きつめに布テープを巻き付けて、カッターナイフ

でテープに縦に切り目を入れます。切り口からゆっくりと、観音開きにすると…なんとも良い手触りに!!「これ、なんか似てるな…高級なムートンだ!」と一同しばらく興奮。



抜け毛がヤバイ!

みなさんもガマの穂が手に入ったらぜひやってみてください。ただし、作る途中で大量の綿毛が抜けて、そこらじゅうに飛び散ります。まあまあ悲惨なことになりますので、外で試してくださいね。

(西村幸芳)

# Event Schedule

※イベント参加には入園料が必要です。高校生以下・70歳以上無料。  
※日程・内容などが変更になる場合がございます。最新情報はHPでご確認ください。

## 企画展・特別開園

1 10 (金) → 1 13 (月・振)	第12回 新春カトレヤ展 会場：サンライトホール
1 17 (金) → 2 19 (水)	私の植物写真展 会場：サンライトホール
1 24 (金) → 2 19 (水)	令和6年度 植物園研究発表展 会場：サンライトホール
2 22 (土) → 24 (月・振)	第12回 クリスマスローズ展 会場：サンライトホール
3 1 (土) → 3 (月)	第53回 富山県蘭まつり大会 会場：サンライトホール
3 7 (金) → 9 (日)	第21回 雪割草富山県大会 会場：サンライトホール
3 29 (土) → 4 13 (日)	お花見フェア (仮称) 会場：サンライトホールほか

## 講演会・講習会・観察会

1 26 (日)	令和6年度 植物園研究発表会 会場：サンライトホール 13:00 ~ 16:00
2 22 (土)・23 (日)	栽培講習会 「クリスマスローズの栽培と管理」 会場：ドリアスホール 14:00 ~ 15:30
3 1 (土)・2 (日)	栽培講習会「ランの栽培と管理」 会場：ドリアスホール 10:30 ~ 12:00・14:00 ~ 15:30
3 8 (土)・9 (日)	栽培講習会「雪割草の栽培と管理」 会場：ドリアスホール 14:00 ~ 15:30

## 月例行事

### 植物ガイド

第1, 2, 4, 5日曜日：ボランティアと歩く植物園  
第3日曜日：園長と歩く植物園  
13:30 ~ 14:00 集合場所：サンライトホール

## その他

1 11 (土) →	散らない桜カード配布 会場：サンライトホール 9:00 ~ (先着 200名) カードは無料ですが、入園料(大人300円、高校生以下無料)が必要です。 数に限りがあるため、1回の入園につき1枚とさせていただきます。もう1枚入手したい方は、一旦退園し、再入園(当日限り無料)して下さい。
------------	--

## 入園案内

[開園時間] 2月~10月 9:00~17:00 (入園は16:30まで)  
11月~1月 9:00~16:30 (入園は16:00まで)  
[休園日] 毎週木曜日  
4月第1, 2とGW、お盆、祝日の場合は開園  
年末年始(12月28日~1月4日)  
[入園料] 大人500円/団体(20名以上)400円(~令和7年2月末)  
冬期(12月~2月) 大人300円/団体240円  
年間パスポート(購入日より1年間有効)2,100円  
高校生以下・70歳以上は通年無料  
※令和7年3月1日から新料金となります。

### [交通案内]

バス：富山地铁バス JR 富山駅から「ファボーレ経由萩の島循環」  
または「ファボーレ経由速星行き(休日のみ)」に乗り、  
「中央植物園口」下車、徒歩約15分  
車：富山市中心部より約15分  
北陸自動車道富山ICより約15分  
JR 速星駅より約8分

## 団体向け学習プログラム

学校の遠足やPTA活動等でご利用の方向けに、植物園ならではの学習プログラムを提供しています。ご希望日の1週間前までに、学習プログラム申請書をご提出下さい(FAX可)。人数や時間、ご希望のコースについてはご相談ください。※1団体につき1つのプログラムに限らせて頂きます。

- ① ウォークラリー「植物を探せ！」  
写真と地図をヒントに、園内で植物を探すゲームです。  
・対象：年長~小学生  
・所要時間：30分~1時間半(コースによって異なります)
- ② どんぐり工作  
どんぐりや木の実、葉を材料に工作を楽しめます。  
・対象：年長~小学生  
・所要時間：2時間
- ③ ドリアス講座  
植物の面白さをスライドでわかりやすく解説します。  
・対象：年長~一般(10種類の講座からお選び頂けます)  
・所要時間：30分程度(講座によって異なります)

## 富山県中央植物園だより No.114

令和6(2024)年12月25日発行  
編集・発行/富山県中央植物園  
(指定管理者：公益財団法人 花と緑の銀行)  
〒939-2713 富山市婦中町上轡田42 TEL 076-466-4187



<https://www.bgtym.org/> 公式 Instagram